９月号　　令和５年９月１日

京橋朝海幼稚園園だより

伝えたい気持ち

園　長　　眞家　順子

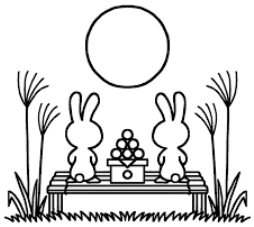
夏季休業中は、暑さ対策を工夫しながら、御家庭で様々な体験をされたことと推察します。

二学期が始まり、子どもたちと会えるのが、大変うれしく思います。子どもたちは、久しぶりに会った教師や友達に、休業中に、心を動かされた体験を伝えてくれることでしょう。と、言うのも、夏季水遊びに参加した年少児が、早速、担任に会うと笑顔で「ジュウスに行ったよ」と話しました。「ジュース？」と聞き返すと「違うよ。のぞみ(新幹線)に乗って、ジュウスに行ったんだよ。」から、担任は、その子が以前話してくれたことを思い浮かべ「九州？」と聞くと、「そう、そう」と会話を楽しむ姿が見られました。「行ったことのないホテルに泊まったの」と、初めて泊まったホテルの話をしている子もいました。子どもたちが、自分が知っている言葉や、表情、動作などを駆使して、教師に表現してくれた思いを受け止められたときは、幼児教育に携わる者として、やりがいを感じる場面です。

自分の思いが相手に伝わるうれしさは、自分から相手に働きかける原動力になります。そして、伝える喜びを味わい自分の思いや考えを、相手に分かってもらいたい気持ちが芽生えると、伝わらないときにどの様に言えば伝わるのか、さらに考える機会になります。伝わらない場面では、子どもに寄り添い、一緒に伝え方を考え、自分の思いを表現する経験を積み重ねられるよう援助したいと思います。

子どもたちから聞ける話や、体験したことを遊びで表現する様子を見られるのも楽しみです。子どもたちが、したり、見たり、聞いたり、感じたり、考えたりしたことを、自分なりに表現する喜びを十分味わい、思考力の芽生えを培っていけるように努めていきます。

二学期も、皆様の変わらぬ御支援のほど、よろしくお願いいたします。



＜今月の学年の目標＞

☆３歳児めだか組
・幼稚園での生活を思い出し、身の回りのことを自分でしようとする。
・自分の好きな遊びをする中で、友達と同じ場で過ごす心地よさを感じる。
・教師や友達と一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。

☆４歳児いるか組
・園生活のリズムを取り戻し、自分で生活に必要なことをしようとする。
・第一学期に親しんだ遊びや興味をもった遊びに取り組む中で、友達と関わって遊ぶことを楽しむ。
・友達と一緒に走ったり踊ったりし、体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。

☆５歳児かもめ組
・園生活のリズムを取り戻し、遊びや生活を自分たちで進めていこうとする。
・夏休みの経験や自分の考えなどを遊びに取り入れながら、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
・いろいろな運動遊びに自分から取り組み、友達と一緒に体を動かす楽しさを味わう。